

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 鳥取県若桜町
本事業の担当部局名 保健センター

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
個別事業名		若桜町母子手帳アプリ				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4/1		～	令和8年3/31		事業開始年度 令和5年度
総事業費(A)(円)		198,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 198,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		0					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	198,000	0	0	0	198,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	198,000	0	0	0	198,000
	----	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 若桜町においては2015(平成27)年9月に「若桜町人口ビジョン」を策定し、人口減少に歯止めをかけ地域の活力を維持すべく、人口減少対策の一環として子育て支援の充実や結婚の推進などに取り組んできた。一定の成果は見られるものの、令和元年度の婚姻数は6件、婚姻率2.0%と日本全体の婚姻率(令和元年度:4.7%)と比較しても非常に低い水準である。また、出会いの場の提供や婚姻後の人口流出に歯止めをかけるため、新婚世帯への経済的な支援などの対策が必要となっている。 <本個別事業の位置付け> 子育て環境の整備で子育てに対する不安等を少しでも軽減するため運用を行うもの。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	母子手帳アプリの利用促進	母子手帳交付時にチラシを配布し、アプリの案内を行うことで、アプリの利用者数の増加につなげる。				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	15 (令和7年度)	6 (令和5年度)
	合計特殊出生率		%	1.65 (令和7年度)	0.66 (令和5年度)
	わかさこども園待機児童数		人	0 (令和7年度)	0 (令和5年度)
	若桜学園児童生徒数		人	135 (令和7年度)	106 (令和5年度)
	わかさこども園卒園後、若桜学園に入学した児童の割合		%	100 (令和7年度)	100 (令和5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			0.66 (令和5年度)	
	婚姻件数		件	3 (令和5年度)	
	婚姻率			1.08 (令和5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	利用実績世帯/利用見込み(対象)世帯	%	70 (令和7年度)	——
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	——
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (令和7年度)	——
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (令和7年度)	——
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				